

7月1日(水)からプラスチック製買物袋が有料になります

もうタダじゃない レジ袋

日々の生活から排出されるプラスチックごみは、海洋環境に甚大な被害を及ぼし、地球温暖化に続く21世紀の地球環境問題になっています。プラスチックごみを削減するため、国はレジ袋の有料化を決定しました。

レジ袋有料化
2020年7月1日スタート
環境問題解決の第一歩
レジ袋削減にご協力下さい

有料化で利用を抑制

日本で1年間に利用されるレジ袋は約400億枚と言われ、1人当たり1日1枚のペースで消費しています。国は7月1日(水)から全国一律でレジ袋の有料化をスタート。有料になるのは、**■素材がプラスチックである**
■袋に持ち手がある
■商品を入れる袋である
■消費者が受け取りを辞退できない袋である

の条件に当てはまる袋です。紙や布製は対象外です。他にも、プラスチック製でも、厚さが市の指定ごみ袋と同じ50マイクロメートル以上で繰り返し利用可能なもの、海洋で分解されるもの、25%以上がバイオマス素材の袋は対象外です。レジ袋の価格や売り上げの使い方は、スーパーや小売店が自由に設定。1枚当たり1円以上で、袋の大きさなどで価格は異なります。
【経済産業省・レジ袋有料化】
■事業者向け ☎0570・000930 **■消費者向け** ☎0570・080180 **■受付日** 時月曜から金曜。祝日除く。9時～18時15分

買物はマイバッグ持参で
日頃から、マイバッグやマイ

ボトルを持ち歩くことで、レジ袋やペットボトルの利用を減らすことができ、お金や資源の節約にもなります。

新型コロナウイルスの影響で、まとめ買いやテークアウトが増えています。使い捨ての割り箸やフオークは、注文の際に断りましょう。食品を保存する時は、ラップを使わずにふた付きの容器に保存しましょう。ちょっとした行動や意識の変化が、ごみを減らし環境問題解決への第一歩となります。

プラスチック製品にはリサイクルできるものもあります。軽

海洋に漂うレジ袋を餌のクラゲと間違えて食べるウミガメ。海洋ごみに絡まったり、誤って摂取することで、絶滅危惧種を含む700種類もの生物が、傷つけられたり死んでいます。このうち92%が海洋プラスチックごみによるものです。

写真：Ardea/アフロ



解説 海洋プラスチックごみ

便利が招いたごみ問題
プラスチックは、軽くて丈夫、加工がしやすく耐久性があり、便利で安価な材料です。世界の年間生産量は、過去50年間で20倍に増えています。レジ袋やペットボトルの容器をはじめ、車や建築資材といったあらゆるものに利用されていま

す。レジ袋や食品トレーなどは一度利用されただけで捨てられ、ごみの量を増やしています。近年、ポイ捨てや不法投棄で海に流失した「プラスチックごみ」が世界的にも深刻な問題になっています。海洋プラスチックごみは、一度流出すると回収されることはほとんどありません。

生態系に及ぼす悪影響
海中で劣化したプラスチックが砕けて5mm以下の破片となったものをマイクロプラスチックと言います。マイクロプラスチックは、海中の有害物質を取り込み、海に5兆個も漂っています。動物プランクトンと同じ大きさで、魚は餌と間違えて食べてしまいます。有害物質が小さな魚の体内で蓄積され、食物連鎖で大きな魚に移っていき、最終的には私たちの体内に入って蓄積される恐れがあります。

広報戦略課 松本美香さんの お気に入りマイバッグを紹介

週末にまとめ買いをするのでレジ袋を3～4枚利用していました。今は、3種類のマイバッグを使い分けています。



こんなに
入るんです

店のカゴと同じ大きさです。会計後の商品を直接詰め込んでそのまま車へ。時間の短縮にも。保冷タイプで、主に生ものを入れていきます。口が広いので商品が入りやすいです。レジャーにも使えます



重くてもへっちゃら

手のひら
サイズに

蛇腹のナイロン製で、ピンと引っ張るだけで簡単に畳めます。通勤用バッグに入れて毎日持ち歩いています

キャスター付きは、毎日消費する飲料水の専用バッグにしています

くるめエコ・パートナーに登録しませんか

マイバッグを手に入れよう

自分にできる「エコ活動」を実践しましょう。登録時に選択項目から「マイはし・マイバッグ・風呂敷等を活用する」を選べると、オリジナルマイバッグを贈呈します。また、協力店を利用するときに、割引サービスなどもあります。

環境政策課 (☎0942・30・9146、FAX0942・30・9715)

市ホームページ「くるめエコ・パートナー」へ
市ホームページ「小売店でレジ袋が有料化されたま」へ
詳しくはQRコード

くすすいできれいになる容器は「資源物などの日」に出してください。分別すれば適切にリサイクルされて資源になります。
資源循環推進課 ☎0942・30・9143、FAX0942・37・3344

経済産業省
ホームページ

詳しくはQRコード

